

小山田大龍地区まちづくりを考える会（幹事会）まちビジョン準備会  
報告書（第8回）

2023.9.20（水）18：00～19：40

場所；大龍会館

参加者 市民14名、町田市3名、市議1名、アドバイザー1名 計19名

### 1. 前回の報告（アドバイザー）

報告に先立ち多摩丘陵病院熊谷さんからコロナ感染の状況説明。

日大三高の方は都合により本日は不参加。次回から参加する。

質疑等；病院駐車場の利用について→土曜日の利用状況から午後3時以降であれば利用可能であることが確認できた。また、トイレの利用に関しては困難な状況。特に病院の入り口を閉じた状況では利用できない。三角地の状況改善について→雑草が伸びて景観上よくない。引き続き市と協議を続ける。

### 2. 白山神社の祭りの報告

9月9日（土）11時から神社で神事が行われ、17時から20時まで祭りが行われた。

- ・多くの小学生の参加があった。以前より人数が増えている。新たな住宅開発で小学生が増加し（2人から10人くらい）、家族と一緒に参加したと考えられる。
- ・現在生産緑地になっている土地が高齢化で作業困難になり、解除の方向になる。そして、跡地に住宅開発が進めば新たな住民が増える。
- ・小山田小学校の廃校計画がある。小山田南小学校へ通学するには4km歩くことになる。住民が増えることで小山田小学校の存続に繋がれば。
- ・谷戸の活用で地域間交流が進む。
- ・4年ぶりに祭りを開催し、焼き鳥なども300本用意し、100本追加するくらいの賑いだっただ。一方で準備など段取りが分からない、あるいは高齢化でお手伝いの人が少ない。高齢で手伝えない方は、家族など替わりの人を立てて、準備など裏方の仕事についても継承してほしい。
- ・焼きそば127皿、カットメロン40個など子供も多く活気があり盛り上がった。
- ・お祭り開催のお知らせを全戸配布したことが参加者増加につながったのかもしれない。回覧板は自治会のみで地域に住む世帯全体には伝わらない。今後も継続して続けるが人的なバックアップもお願いしたい。
- ・今回、若い世代が祭りを楽しんでいた。20～30代の意見を聞いて生かしたい。

- ・結の里のメンバー（70人程度）は今回参加出来なかったが、今後は顔の見える関係を作ることが望まれる。既に出来上がっている地元の雰囲気の中に飛び込んで参加するのはハードルが高い。
- ・名前は分からないが子供会のお母さんに手伝ってもらった。
- ・盆踊りであれば、多摩丘陵病院にもノウハウもあるし、協力できる。併せて医療イベント等もできる。
- ・盆踊りは国から補助金が出るかもしれない。
- ・今回ビラ配布の効果が表れ、多くの人が参加してくれた。この祭りを契機にどんどん焼きなど地域の催しに向け体制づくりの整備を図りたい。
- ・催しの案内に立て看板の設置もどうか。以前はポスターを作成し貼っていた。
- ・12月には結の里のイベントで餅つきを行う。子供たちの良い経験になる。
- ・他地域との交流、よそから人を呼ぶという話があったが、まずはこの地域のまとまりを優先してほしい。
- ・祭りを通して地元意識が高まる。日大三高さんにも祭り等への参加を呼び掛ける。
- ・子どもが多かったので、甘いものを用意するなど来年につなげたい。
- ・暗くなって、飾ってあった灯籠がきれいで雰囲気が良かった。
- ・プラナスさんには、ぜひ事前から職員さんの参加と施設に通う方のイベントへの参加をお願いしたい。
- ・子どもの参加が増えており、過去にはお囃子も行われた。ぜひ復活の支援もしてほしい。
- ・これから予定されている餅つき、どんどん焼きそして多摩丘陵病院のイベント等に向けポスティングを効率よく行いメッセージを出していく。

### 3. まち歩きについて

10月14日（土）10時から12時（10時に石屋さんのあたりに集合）  
 ルートはフットパスルートを参考に、東谷戸、浅間神社、奈良ばい谷戸そして小山田緑地センター辺りを予定している。参加をお願いしたい。

※同じ日程に結の里が稲刈りイベントを行うとのこと。

4. 次回は10月18日（水）午後6時から大龍会館でまち歩きの反省会として行う。